令 和 ９ 年 度
（2027年度）

富山県立大学

私費外国人留学生入試（総合型選抜）
学生募集要項

富山県立大学入学試験実施本部

〒939－0398
富山県射水市黒河5180
TEL 0766－56－7500（代表）
URL　https://www.pu-toyama.ac.jp/
E-mail : admission@pu-toyama.ac.jp

入 学 者 受 入 方 針
［アドミッション・ポリシー］

富山県立大学は、科学技術の素養に富み人間性豊かな人材、そして創造力と実践力を兼ね備え、地域および社会に貢献できる人材の育成を教育の基本方針としています。

（1）工学部

工学部では、21 世紀の重要な課題である「自然や人間に優しい技術の創出」に役立つ教育研究を重点として、しっかりとした専門的学力と深い探究心を育てることに力を注いでいます。さらに、かの「万能の天才」レオナルド・ダ・ヴィンチの旺盛な創造意欲や好奇心に学び、新たな可能性にチャレンジする気概を育てることをめざしています。

以上のような教育方針のもと、学生の皆さんの成長を確かなものとするために、次のような心構えや意欲を持った学生の入学を希望します。

１　自然科学に興味を持ち、科学技術の基盤となる理系の基礎学力がある。
２　困難な問題に直面しても、問題の解決に向けて努力しようとする。
３　自分で考え、自分の言葉で表現しようとする。
４　自然・環境や人間を大切にし、自らの活動を通して社会に貢献したいと思う。

機械システム工学科では特に次のような人を求めます
機械工学分野の基礎知識と学力を身につけ、幅広い視野をもって機械技術者の立場から地球環境問題などの今日的課題に立ち向かう意欲のある人

電気電子工学科では特に次のような人を求めます
電気・電子・通信・制御の各分野の基礎知識と技術者としての考え方を身につけ、社会の変化に対応できる高度な電気・電子技術や通信・制御システムの開発に挑戦する意欲のある人

環境・社会基盤工学科では特に次のような人を求めます
循環型社会の構築、自然との共生及び地球環境保全に貢献する知識・技術を身につけ、広い視野にたってさまざまな環境問題を解決しようとする意欲のある人

生物工学科では特に次のような人を求めます
化学と生物学に興味を持ち、自然環境と調和するバイオテクノロジーによる豊かな社会を作り、生命・食・環境に関わる課題を解決する意欲のある人

医薬品工学科では特に次のような人を求めます
健康長寿社会の実現に向けて、工学の視点から研究・開発・製造を行い、優れた医薬品や医療技術を生み出す意欲のある人

〈入学者選抜の基本方針〉

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、多様な選抜方式を実施します。
【私費外国人留学生入試】
日本語と理系教科（数学、理科）の日本留学試験を課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。これと論理的な思考力・判断力・表現力及び英語の基礎的な能力等を評価する面接及び出願書類の内容を総合して選抜します。

（2）情報工学部

情報工学部では、情報やデジタルの技術を軸に機械工学や電子工学など工学に立脚する科学技術で、現代社会の抱える様々な課題を主体的に解決しようとする能力と意欲のある人材育成を目的とします。

この目的を達成するために、次のような心構えや意欲、基礎学力を持った学生の入学を希望します。

１　情報科学や自然科学に興味があり、科学技術に必要な理系の基礎学力を有する人
２　現代社会の抱える課題に対して主体的に挑戦しようとする意欲のある人
３　深い専門知識とともに幅広い教養を身につけ、自らの活動を通じて地域や国際社会に貢献したいと思う人
４　多様な意見や文化を尊重しながら自らの考えを表現でき、協調的な人間関係を築こうとする人

データサイエンス学科では特に次のような人を求めます
データサイエンスの専門知識に興味があり、社会課題に対してデータに基づき数理的に分析・推論し解決方策を導く能力と、新たな価値を他者との協働で創造できる能力を身に付けることに意欲のある人

情報システム工学科では特に次のような人を求めます
仮想と現実の両空間で進化する情報社会の課題に目を向け、理論と実践に基づいた唯一無二の情報技術の研究開発を行い、多様な人々の自己肯定感を向上させることに意欲のある人

知能ロボット工学科では特に次のような人を求めます
ロボットは、情報工学による知能と、機械、電子機器を統合したシステムであって、それらの融合領域の学問であるロボット工学を修め、革新的な科学技術を創造する意欲のある人

〈入学者選抜の基本方針〉

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、多様な選抜方式を実施します。
【私費外国人留学生入試】
日本語と理系教科（数学、理科）の日本留学試験を課すことにより、大学教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。これと論理的な思考力・判断力・表現力及び英語の基礎的な能力等を評価する面接及び出願書類の内容を総合して選抜します。

目　次

	頁		頁
1 募集学科・募集人員……	1	5 合格発表……	4
2 出願要件……	1	6 入学手続等……	4
3 入学者選抜方法等……	1～	7 授業料等……	5
4 出願方法等……	2～	8 その他……	5

1　募集人員

学　　部	学　　科	募　集　人　員
工　学　部	機械システム工学科	若　干　名
	電気電子工学科	若　干　名
	環境・社会基盤工学科	若　干　名
	生物工学科	若　干　名
	医薬品工学科	若　干　名
情報工学部	データサイエンス学科	若　干　名
	情報システム工学科	若　干　名
	知能ロボット工学科	若　干　名

2　出　願　要　件

次の各号のすべてに該当する者とする。

⑴　日本の国籍を有しない者

⑵　独立行政法人日本学生支援機構が実施する令和８年度（2026 年度）日本留学試験において本学が指定する教科・科目を受験した者

⑶　Test of English as a Foreign Language（TOEFL）を受験した者

⑷　出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格「留学」（又は在日のまま「留学」へ変更できる在留資格）を有する者及び取得できる見込みの者

⑸　次のア又はイのいずれかに該当する者

ア　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和９年（2027 年）３月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ　外国において、次のいずれかの資格を取得した者

・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格

・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格

・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格

・グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格

・欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格

（注）日本の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者（卒業見込みの者を含む。）及び日本永住許可を得ている者は、本選抜に出願することはできない。

3　入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テストを免除し、日本留学試験、面接（英語能力の試問を含む。）の結果、その他出願書類審査の結果を総合して行う。

⑴　日本留学試験の受験を要する教科・科目等

受験教科・科目	出　題　言　語	実　施　時　期
・日本語 ・理科（物理、化学、生物から２科目選択） ・数学（コース２）	日本語・英語どちらでも可	令和８年度（2026 年度） ６月・11 月どちらでも可

⑵　面接

期　　日	事　　項	時　　間	会　　場
令和9年1月22日（金）	個人面接 （英語能力の試問を含む。）	９：00 ～	富山県立大学射水キャンパス （富山県射水市黒河 5180）

(3) 配点

日本留学試験の成績			面　接	合　計
日本語	理　科	数　学		
400 点	200 点	200 点	400 点	1,200 点

（注１）「日本語」については「読解」及び「聴解・聴読解」の成績を合否判定に利用する。
（注２）日本留学試験において本学が指定する教科・科目を受験していない場合や面接を受けない場合は、「失格」とする。

(4) 志望学科の選択

ア　工学部

・機械システム工学科及び電気電子工学科のいずれかを第１志望学科とする入学志願者は、他の学科（機械システム工学科及び電気電子工学科に限る。）から第２志望学科を選択することができる。
・環境・社会基盤工学科を志望する入学志願者は、第２志望学科を選択することはできない。
・生物工学科及び医薬品工学科のいずれかを第１志望学科とする入学志願者は、他の学科（生物工学科及び医薬品工学科に限る。）から第２志望学科を選択することができる。

なお、志願票の第２志望欄に記入が無い場合又は選択できない学科が記入されている場合は、第２志望が無いものとして取り扱う。

イ　情報工学部

・情報工学部のいずれかの学科を第１志望学科とする入学志願者は、情報工学部の他の学科（データサイエンス学科、情報システム工学科及び知能ロボット工学科）から第２志望学科を選択することができる。

なお、志願票の第２志望欄に記入が無い場合又は選択できない学科が記入されている場合は、第２志望が無いものとして取り扱う。

４ 出 願 方 法 等

(1) 出願手続方法

出願書類等を取りまとめて、本学所定の出願書類用封筒に入れ、出願期間内に『**書留速達郵便**』で郵送すること。

(2) 出 願 期 間

令和８年 12 月 21 日（月）から 12 月 22 日（火）まで**（期間内必着とする。）**
郵便事情を考慮して余裕をもって郵送すること。
出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。
ただし、12 月 21 日（月）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

(3) 出 願 手 続 先

富山県立大学入学試験実施本部
〒９３９－０３９８　富山県射水市黒河５１８０
TEL ０７６６－５６－７５００（代表）

(4) 出 願 書 類 等

出　願　書　類　等	摘　　要
①　入　学　志　願　票	（様式－１）
②　修了（見込）証明書及び成績証明書	次のいずれか一つ及びその成績証明書 ア　日本の高等学校に相当する課程の修了（見込）証明書又は検定合格証明書 イ　国際バカロレア資格証書（写） ウ　アビトゥア資格証書（写） エ　バカロレア資格（フランス共和国）証書（写） オ　ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格の成績証明書（写） カ　インターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格の成績証明書（写） キ　ヨーロピアン・バカロレア資格証書（写）

③　日本留学試験受験票	成績を利用する回の日本留学試験の受験票の写しを出願時に提出すること。
④　TOEFL成績評価証明書	ア　TOEFLの成績を証明する書類（Test Taker Score Report）の写しを出願時に提出すること。 イ　団体向けテスト（TOEFL－ITP）の成績は利用できない。 ウ　本学の入学者選抜に係る出願期限から過去２年以内（2024/12/23～2026/12/22の間）に受験したTOEFLの成績のみを有効とする。 エ　原本を入学試験当日に受付にて提示すること（確認後、即日返却する）※**1**
⑤　志願調査書	（様式－２）
⑥　受験票・写真票	※印以外の欄を漏れなく記入すること。 裏面に、志望学科・氏名を記入した写真をのり付けすること（全面のり付け）。 写真は、出願受付日前６か月以内に帽子をつけないで上半身正面向きに単身で撮った縦４㎝×横３㎝のもので本人と確認できるもの。（様式－３）
⑦　受験票用封筒	入学志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、切手410円分を貼ること。
⑧　出願書類用封筒	差出人欄を記入すること。
⑨　入学考査料	１７，０００円 本学指定の「令和９年度富山県立大学入学考査料振込依頼書 私費外国人留学生入試用 」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、「入学考査料納付確認票」（様式－４）に全面のり付けして出願書類に同封すること。
⑩　住民票	市区町村長発行の在留資格が記載されたもの（住民票が発行されない場合は旅券の写し）
⑪　その他	ア　出願書類等の受理後は、志望学科など出願事項の変更を認めない。ただし、「入学志願票」の「受験のための連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の際に必要なので、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集係（TEL（0766）56－7500）へ届け出ること。 イ　提出書類（厳封された書類は除く。）のうち、外国語で作成されたものには、日本語の訳文を添付すること。 ウ　いったん納付された入学考査料は次の場合を除き、返還しない。 （ア）入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合（出願が受理されなかった場合を含む。） （イ）入学考査料を二重に払い込んだ場合 ＜返還請求方法＞ 「振込受付証明書」を貼付した入学考査料の返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ（https://www.pu-toyama.ac.jp/）で確認するか、本学へ問い合わせること。 なお、この場合においても、入学考査料を振り込んだ際にかかった振込手数料は志願者の負担とする。 ＜返還請求期限＞ 出願締切から１ヶ月以内 エ　障害等により受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者は、令和８年12月７日（月）までに、下記事項を記載した書類（様式は任意）及び医師の診断書（写しで可）等を添え、本学事務局教務課学生募集係に相談すること。 ※事前の相談を行ったことをもって、本学への出願を義務付けるものではない。 ・志望学部・学科 ・障害の種類・程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他参考となる事項（身体障害者手帳の写し等） 上記の結果、必要な場合は、本学において入学志願者又は関係者等との面談を行う。

※１　紙媒体のスコアレポートは、2026年7月26日をもってサービスが終了しているため、所持していない場合は、試験当日の持参は不要とする。その場合は、公式サイトで確認できる電子データを提示できるよう、事前に準備しておくこと。

５ 合 格 発 表

令和９年２月９日（火） 午前 10 時（予定）
合格者の受験番号を本学のホームページに掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。
本学のホームページのアドレスは、https://www.pu-toyama.ac.jp/
（携帯サイト http://daigakujc.jp/pu-toyama/）。
なお、合否についての問い合わせには一切応じない。

６ 入 学 手 続 等

⑴ 入学手続方法
入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参か、又は「書留速達郵便」で郵送すること。
なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

⑵ 入学手続期間
令和９年３月 15 日（月）から３月 17 日（水）まで**（期間内必着とする。）**
持参された入学手続書類の受付時間は、午前９時から正午及び午後１時から午後５時までとする。ただし、在留資格認定証明書の交付申請等のため必要と大学が認めた場合は、入学手続を個別に早めて行うことがある。希望する者は、合格発表後に速やかに申し出ること。
郵送の場合も上記の手続最終日までに必着のこと。

⑶ 入 学 手 続 先
富山県立大学入学試験実施本部
〒９３９－０３９８　富山県射水市黒河５１８０
TEL ０７６６－５６－７５００（代表）

⑷ 入学手続に要する書類等

入学手続書類等	摘　　要
① 誓　約　書	（所定の用紙）
② 入　学　料	ア 金　額　　２８２，０００円 （富山県の住民の場合１８８，０００円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。
③ 写　真 （１　枚）	写真は、入学手続前６か月以内に帽子をつけないで上半身正面向きに単身で撮った縦４㎝×横３㎝のもので本人と確認できるもの。 裏面に学科、氏名を記入すること。
④ 修 了 証 明 書	修了見込みで受験した者のみ必要
⑤ 返 信 用 切 手	620 円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ そ　の　他	住民票 富山県の住民の場合のみ必要

⑸ 入学手続上の注意事項
① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは１親等の親族が、令和８年４月１日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。
なお、『富山県の住民』の認定は、住民票によって行う。
② **入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。**
③ いったん納付された入学料は、次の場合を除き返還しない。
ア 入学料を過払いした場合
イ 入学料を二重に払い込んだ場合
なお、この場合においても、入学料を振り込んだ際にかかった振込手数料は入学手続者の負担となる。返還請求方法については、本学に問い合わせること。
返還請求期限は、令和９年４月７日（水）までとする。
④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

7 授 業 料 等

⑴ 授業料等　　（令和８年４月現在）

区　　分	金　　額	備　　考
授　業　料	５３５，８００円 （年　額）	初年度の前期分は銀行振込、初年度の後期分以降については、半期ごとの口座振替となる。 （5月、11月）
学生教育研究災害傷害保険料	４，６６０円	４か年分
後　援　会　費	５０，０００円	４か年分
学　生　会　費	２０，０００円	４か年分
同　窓　会　費	２０，０００円	入会金

（注１）授業料等は年度によって変わることがある。
　　在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。
（注２）入学者は、一定の基準にあったノート型パソコンが必要となる。
　　一定の仕様・性能を備えているものであれば、必ずしも新規購入する必要はない。
（注３）別途、教科書や実習等の経費が必要となる。

⑵ 奨学金・授業料減免制度
　各種奨学金制度がある。
　経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業成績が優秀であると認められる者を対象に、授業料の全額又は半額を免除する制度がある。

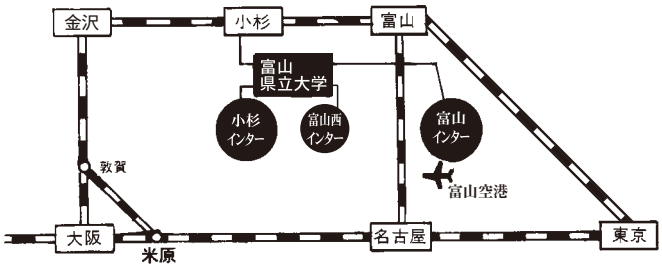
8 そ　の　他

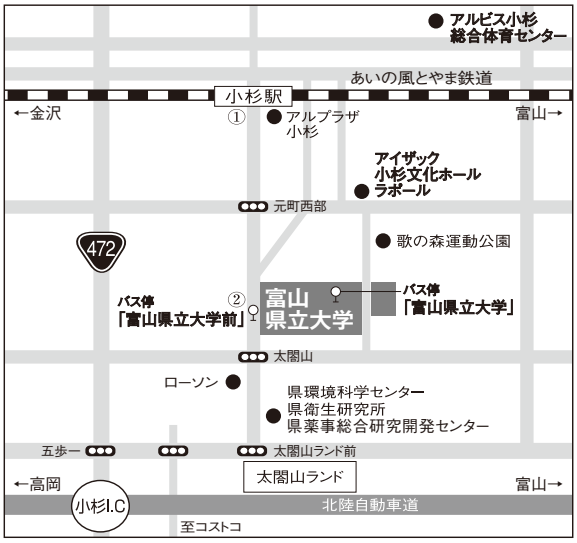
⑴ 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
⑵ 様式の※印欄は何も記入しないこと。
⑶ ミシン目は切り離さないこと。
⑷ 出願書類は、理由を問わず返還しない。
⑸ 入学許可後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがある。
⑹ 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
⑺ 受験票は、出願書類等を受理した後速やかに本人宛に送付するが、選抜試験期日前日になっても受験票が到着しない場合又は選抜試験期日前に受験票を紛失した場合は、本学事務局教務課学生募集係（TEL（0766）56 － 7500）へ連絡すること。
⑻ 個人情報の取扱い
　富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。
　㋐ 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
　㋑ 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
　㋒ ㋑に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
　㋓ 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡
　不測の事態等の発生により、本募集要項の内容を変更する場合は、本学ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前には特に注意願います。
　本学ホームページ　URL https://www.pu-toyama.ac.jp/

＜大学への案内図＞

交通のご案内

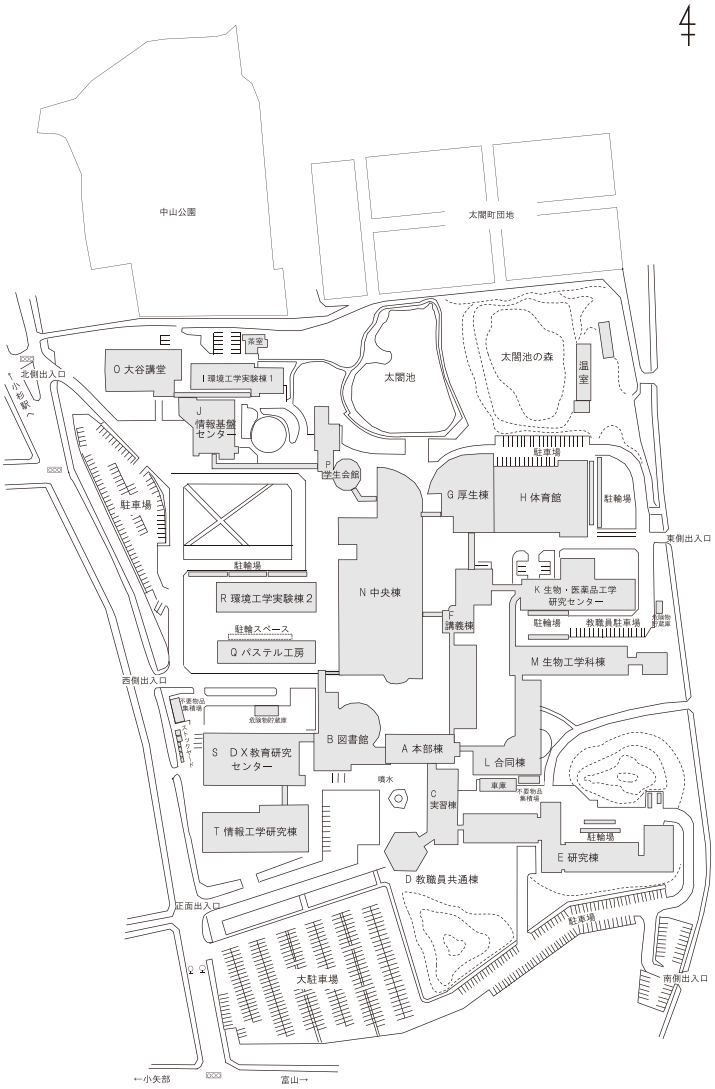




	飛 行 機	鉄　　道	高速道路
東京～富山	1時間	2時間10分	4時間40分
大阪～富山	－	2時間35分	4時間15分
名古屋～富山	－	2時間35分	3時間

あいの風とやま鉄道 小杉駅下車
・徒歩……小杉駅南口から約25分（約2㎞）
・コミュニティバス利用……①から「7．新湊・小杉線」に乗車し、②で下車（乗車時間約6分）
（①バス停は「小杉駅南口」　②バス停は「富山県立大学前」）
※午前9時以降はAIによるオンデマンド運行（のるーと射水）となります。

＜建物見取図＞



この学生募集要項の郵送（日本国内）を希望する方は、郵便番号、住所及び氏名を明記して、480円切手を貼付した返信用封筒〔角形２号（332㎜×240㎜）〕を同封し、下記宛に『私費外国人留学生入試 学生募集要項請求』と朱書きして請求してください。

※日本国外への郵送を希望される方は、下記までご相談ください。

〒939－0398　富山県射水市黒河5180　富山県立大学入学試験実施本部